

日中ビジネスをめぐる法的問題の新しい動き

講師： 吳 鵬 北京中倫弁護士事務所 パートナー弁護士
コメンター： 国吉澄夫 九州アジアビジネス連携協議会事務局長 元九州大学教授

中国経済の持続的・高度成長に伴い、日中ビジネスをめぐる法的環境も大きく変わってきました。日本企業による中国投資の深化、中国企業による日本企業買収の拡大、そして中国での新しい労働契約法の施行など、日中ビジネスを展開していく上で考慮すべき法的関係も複雑化しています。

このたび、中国のトップ弁護士事務所で活躍する 吳 鵬 氏をお招きし、日系企業が中国で遭遇する法律問題や中国ビジネスを展開していくうえで注意すべき点などについて、具体的に紹介していただく講演会を開催します。

質疑応答など講師と来場者との意見交換も予定しておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成23年8月4日(木)
13:30 ~ 15:30

会場 アクロス福岡 606 会議室
(福岡市中央区天神1丁目1番1号6階)

主催 財団法人福岡アジア都市研究所

共催 福岡市、九州アジアビジネス連携協議会

後援 福岡商工会議所



内陸都市—重慶の繁華街

＝講演は日本語で行われます＝

参加無料 定員70名(申込先着順)

申し込み方法

電子メールまたはFAXにて、
「8/4 日中ビジネス聴講希望」と
明記のうえ、所属、氏名、連絡先
等をご記入し、下記までお申し込
みください。

申し込み・問い合わせ先

TEL 092-733-5686
FAX 092-733-5680
E-mail event2@urc.or.jp

(財)福岡アジア都市研究所(担当:唐、田梅)



吳 鵬

1963年生まれ

北京大学法学学士
九州大学法学部卒、博士課程修了
中倫弁護士事務所 パートナー弁護士
中国弁護士協会会員、中国国際経済
貿易仲裁委員会仲裁員、国务院西部
開発弁公室及び北京市発展と改革委
員会法律顧問



国吉 澄夫

京都大学法学部卒、東芝ロンドン事務
所を経て、1979年から中国業務に従事、
中国室長などを歴任、2007～2010年
まで九州大学アジア総合政策センター
教授(中国ビジネス・投資戦略、中国産
業論)、2010年より九州アジアビジネス
連携協議会理事・事務局長、中村学園
大学流通学部特任教授

※ 中倫弁護士事務所

1993年に設立された中国最初のパートナーシップ制弁護士事務所。中国一を誇る。クライアントには、三菱東京UFJ銀行、住友銀行、ソニー、パナソニック、トヨタ、シャープなど日系企業のほか、Fortune500に含まれる多くの外資系大手企業、中国の代表的な企業が含まれている。分野も伝統的製造業のほか、投資案件、保険、金融、不動産、通信、情報技術、旅行など多岐にわたる。また、政府機関、国際組織、外国の駐中国大使館(領事館)、各商会等にもリーガルサービスを提供している。

(財) 福岡アジア都市研究所 行き

FAX : 092-733-5680

TEL : 092-733-5686

E-mail : event2@urc.or.jp

当研究所のホームページからも申し込みできます。

<http://www.urc.or.jp>

日中ビジネスをめぐる法的問題の
新しい動き

申 込 票	
ふりがな	
氏 名	
電話番号	
郵便番号	
住 所	
勤 務 先	※上記住所が勤務先の場合は所属部署名もご記入ください
E-mail	

※お申し込み後、整理券の送付はいたしません。当日は、直接会場へお越しください。

※ 記載された個人情報につきましては、当研究所セミナーのご案内以外には利用いたしません。